



9月の行事から



字幕ボランティア研修会 チャプター18

9月10日(木)13:00~16:00 参加者5人

前半は最近作成した手話のワイプと字幕の付いた2分程度の映像を数回鑑賞しました。その後、参加者で感想を話しました。後半は制作室に移動して、さっき鑑賞した映像の不具合を修正しました。手話のワイプの大きさが大小するの違和感がないか、字幕の文字が目立ちすぎているかなど、最後に完成した映像を確認しました。(石岡)

ひまわりの会

9月26日(土)10:00~12:00 参加者6人

前年度の難聴手話教室受講者が、講座終了後も集まって学習したいと、サークルを立ち上げました。ひまわりのように明るく元気にのびのびと活動したいという意味を込めて「ひまわりの会」としました。月1回程度集まって、自分たちで教材を持ち寄って手話の学習をしたり、手芸の得意なメンバーに教わってかわいいレリーフを作ったりと幅広い活動をされています。難聴者の皆さん、一緒に活動してみませんか。(鈴木)



登録手話通訳者研修会

9月12日(土)10:00~12:00 参加者12人

例年でしたら、県内3会場で同じテーマについて研修会を行うのですが、今回はコロナ感染症の影響で広島会場だけで行いました。テーマは「県知事・市長の動画メッセージ等の通訳の在り方」でした。正しく情報を伝えるためにコロナ関連の手話表現をどうしたらよいかと、ろう講師にアドバイスをいただきながら、話し合いをしました。コロナ関連の言葉では、似ているが微妙に意味が違う言葉があります。まずはその言葉の意味を正確に把握し、そのうえでろう者に伝わる適切な手話を考え、表現することが大切であると学びました。(神田)



広島県障害者ITサポート出張相談会

9月11日(金)13:00~16:00 参加者5人

広島情報シンフォニーの寺川玉美さんを講師に招き、パソコンで「うちわ」を作成しました。インターネットから画像をダウンロードしたり、持参の写真やデータを取り込んだりしてオリジナルの「うちわ」ができました。参加者は初めてやった人ばかりだったので、とても喜こんでいました。(福尾)

(※きりとり)



**帰国者・接触者外来 担当者様
まず、下記へお電話ください**

広島県聴覚障害者センター

電話 082-254-0085

火~日 9時~17時

※月曜・祝日は前日までに予約

線を切り取り、新型コロナウイルスの疑いがあり、帰国者・接触者外来を受診する時に、担当者に見せてください。

コロナ感染の検査やコロナでの入院で使う、貸出用のタブレットを準備中です。テレビ電話を使って手話通訳をします。利用したい人は広島県電話リレーサービスに連絡してください。